

四天王寺中学校合格

小坂 玲安 さん

(所属 四条烏丸教室)

四天王寺中学校合格

金蘭千里中学校合格

京都女子中学校合格

岡山中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

「浜学園での私の歩み」

- (はじめに) 私は晴れて、第一志望の四天王寺中学に合格することが出来ました。この体験記が、あとに続く皆さんのお役に立てたらと思います。
- (小 4) 小4の5月に浜学園に入りました。Hクラスからのスタートで、2ヶ月後にはSクラスに上がりましたが、ここで調子を崩し、算数で思ったような点数が取れなくなりました。しかし、コツコツと努力を重ね、冬からは最レ算数の資格を取ることが出来ました。ただ、最レ算数は苦手意識が強く、成績はというと…、低空飛行でした。
- (小 5) 小5になり、四天王寺中学の文化祭に参加し、「ここに行きたい」という思いがわいてきました。そのとき“絶対合格”と書道部の方に書いてもらったうちわは、今でも大切に置いています。小5「女子最難関中チャレンジテスト」などを受け始め、他の教室で受験することに場慣れしていきました。
- (小 6) 受験学年になりました。このあたりから、毎月の公開学力テストが、講座の受講資格に絡んでくるので、気が抜けませんでした。春期講習では、女子最難関中コースで受けました。私は、日曜錬成特訓は受けずに、代わりに、「トップレ算数・国語」を受講しました。国語は得意教科だったので、「トップレ国語」でいろんな文章に触れることが自信につながりました。いよいよ天王山の夏。夏期講習も女子最難関中コースで受けました。夏期講習とマスターコースの校舎が違うので、バタバタしました。秋からは、日曜志望校別特訓が本格化し、上本町教室に通うことになりました。知り合いが誰一人おらず、完全アウェイだったけれど、その分、心は強くなりました。12月の日曜志望校別特訓から1組に上がり、この頃になると、手ごたえが感じられるようになりました。入試当日は、緊張もあまりせず、いつも通りの平常心で受験することが出来ました。
- (最後に) 厳しくも優しいコースアドバイザーの先生、「後輩になれよ！」と励ましてくれた四天王寺中の大先輩にあたる先生、苦手だった理科・社会を親身に教えて下さった先生方、大好きなお世話係さん、事務員さん、お世話になった3つの校舎の先生方、そして、尊敬すべき大好きな浜学園生の仲間たち…本当にお世話になりました。また、ときどき、浜学園という名の“我が家”に帰らせて下さい。感謝の思いはここには書ききれませんが、中学でも、私らしく、がんばっていこうと思います。